



枝川小だより

やればできる！
レッツ チャレンジ

…
(一部抜粋)

勝田すみれ保育園との交流会を行いました！

11月7日(木)に、本校1・2年生の児童10名が勝田すみれ保育園を訪問し、園児との交流会を行いました。幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けての取組は大変重要で、国や県でも力を入れております。当日は自己紹介、じゃんけん列車、そしてリサイクルおもちゃづくり、つくったおもちゃで遊ぶ活動などを行いました。おもちゃづくりでは、1・2年生が先生になって園児に教えてあげました。楽しく活動することを通して、1・2年生は園児への関わり方を学ぶことで優しく接したり、分かりやすく声かけしたりと先輩としての意識をもって行動することができました。

人権週間を踏まえて全校集会を行います！

12月4日(水)から10日(火)までの1週間は、「第71回人権週間」です。1948年(昭和23年)12月10日に国連総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、毎年12月10日を「人権デー(Human Rights Day)」と決めました。人権週間にあたり、人権は、自分と同じように他の人にもあることの理解を深め、お互いに相手の立場を尊重し、豊かな人間関係をつくっていききたいものです。本校でも、こうしたことを踏まえて、12月12日(木)に全校で『笑顔あふれる楽しい学校をつくろう』集会を、児童の企画により行う予定です。この集会では「枝川小からいじめをなくす」こともねらいとして、集会の中では、児童一人一人が自分の守る約束を発表することになっています。

このような児童の主体的な取組を、今後も応援していきたいと思えます。



今年度の法務省のポスター

⚠ SNSのトラブルが増えています！

スマートフォンの普及や利用者の低年齢化で、子供がインターネットを介してトラブルや犯罪に巻き込まれるケースが本県でも増えてきています。大阪の小6女児誘拐事件でも、逮捕された男性はSNSを介して女兒に接触したとみられ、12月2日付けで保護者の皆様に文書「SNSの利用に起因した犯罪被害から子供たちを守る取組について(お願い)」でもお知らせしました。あらためて学校、家庭、地域で危機感をもって対応していく必要があります。

具体的には、SNSを通じて事件に巻き込まれた県内の中・高生が、今年1～10月だけで既に昨年を上回る35人(中学生19人、高校生16人)となっています。被害者が使ったSNSの種類別では、「ツイッター」が最も多く、次いで「インスタグラム」となっています。そして大半が有害情報の閲覧を制限するフィルタリングを利用していなかったことが明らかになっています。

保護者が知らない間に情報を容易に得られる状況であることを踏まえ、学校では子供たちへの指導を継続して行っています。保護者の皆様には、①フィルタリング機能を使うこと ②家庭内のルールづくり について、ご理解とご協力をお願いいたします。